

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町

平成27年度一般会計予算

51億5309万1千円

contents 12月定例会

- 平成26年度決算認定2P
- 12月定例議会4~5P
- 一般質問5名が登壇6~10P
- 委員会視察報告11P
- 議会の主な活動12P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.139

平成28(2016)年1月13日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【ざんか】

12月定例会

会期/12月4日～11日(8日間)

平成27年度 一般会計の補正予算総額 7781万5千円

一般会計の主な補正

歳入

- ◆地方交付税8,247万2千円
- ◆道路等災害復旧事業費国庫負担金(町道2か所)253万4千円
- ◆農地等災害復旧事業費県補助金(農地11か所、施設2か所)905万1千円
- ◆重度心身障害者医療費補助金115万円
- ◆減債基金繰入金△2,132万1千円
- ◆後期高齢療養給付費負担金清算金241万1千円
- ◆農地・道路等災害復旧事業債250万円

歳出

- ◆ふるさと応援寄付金事業(通信運搬費等)1,402万5千円
- ◆障害児学童保育事業負担金112万円
- ◆重度心身障害者医療費助成230万円
- ◆保育所一時預かり事業補助金98万8千円
- ◆有害鳥獣被害防止対策費補助金117万4千円
- ◆防災対策用備品(防災行政無線用・戸別受信機100台購入)502万円
- ◆屋内温水プール屋根改修事業2,100万円
- ◆農地・道路等災害復旧事業(農地11か所、施設2か所、町道2か所)1,470万1千円



防災無線用戸別受信機



殺到する「ふるさと納税」に伴う受領書等の発送



急ピッチで進む町道 栄町・北町線法面保護工事



台風15号による温水プール屋上の被害状況

新年明けましておめでとうございます

町民皆様の「声」を「思い」を一体となって
町政に届けます。



平成26年度決算認定

健全財政を維持

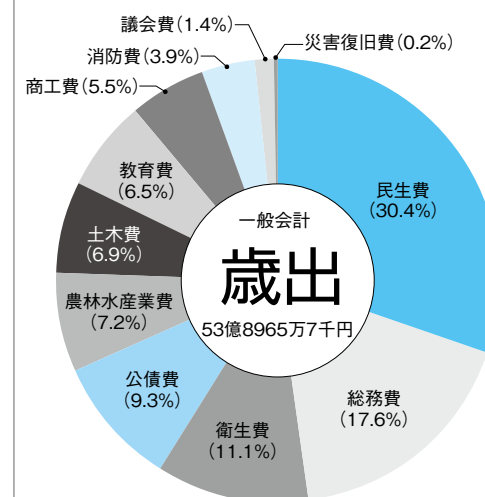
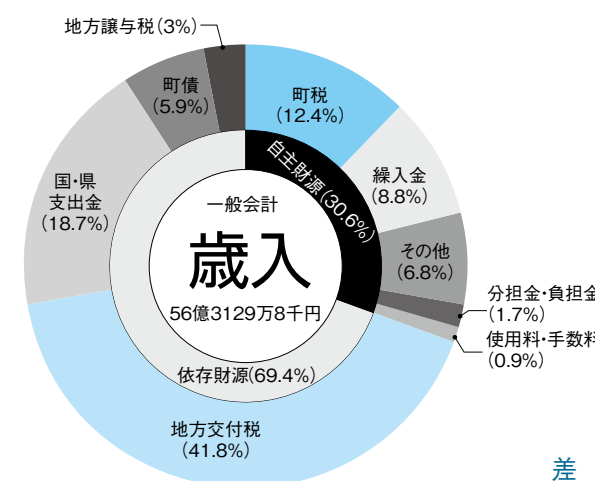
平成26年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について10月21日～23日の3日間にわたり各項目ごとに慎重な審査を行った。

歳出については、適正な執行状況を確認。歳入とともに適正に運営されていることを認定した。なお、各会計とも黒字決算であった。

以下、主な意見である。

- ◎交通安全・防犯・防災対策の推進を図ること。
- ◎大浦児童館の跡地利用について方向性を定めること。
- ◎特産品振興施設の今後の経営方針等を早急に決定させること。
- ◎住民のニーズに対応した路線バス等を検討すること。

【一般会計決算の内訳】



差引額 2億4164万1千円は、次年度へ繰越

[illegible]

地方創生の 実現をめざして



平成27年11月11日東京のNHKホールにおいて1600人の町村議会関係者を得て第59回町村議会議長全国大会が開催されました。

大会では、東日本大震災被災町村に対する継続的な財政支援、地方創生の実現に向けた有効的な制度設計及び財政措置、農林水産業及び農山漁村が持続的に発展するための万全なTPP対策と、町村と町村議会に関わる緊急な課題について対策を施すよう国に要請した上で、町村議会も議会改革に努め住民の信託に応えられる議会を構築していくとの決意を表明した。

行政講演会に参加
—マイナンバー制度を学習—



10月5日佐賀県市町村行政講演会が佐賀市文化会館で開催されました。

講師は内閣官房参事官阿部知明氏で、「マイナンバー制度の概要と対応について」というテーマでした。

マイナンバーは行政の効率化、公正・公平な社会の実現、国民の利便性の向上というメリットもありますが、その安全性が心配されていることもあり、セキュリティ面に重きを置いての説明がありました。

個人情報漏れなどがないようにしっかりと管理・運営をしてもらいたいものです。

12月定例会審議結果

12月定例会は、9月定例会で決算審査特別委員会に付託されていた平成26年度各会計の決算認定8件、専決処分1件、事件議案8件、補正予算3件及び協議1件の計13件が町長より提案され、審議結果は次のとおりです。

賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 退席＝退 ※議長は採決に加わらない。

[illegible]



社会教育課長 ご指摘があつてすぐに現地に赴き、

議員 太良野球場横のゲートボール場だが、以前この跡地が荒れているのでなんとか出来ないかと申し出た。現場を見てどう感じたのか。

答▼有効な手段について対策を講じていく

公共用地の管理状況と今後の利用は

一般質問

所賀 廣議員



球場横ゲートボール場跡地

議員 球場では年間を通して数多くの試合が開催されている、駐車場でもいいし、キャッチボールの練習場でもいいと思う。来シーズンの開幕までになんとか整備してもらい

町長 人口減少対策の一環として、大浦地区、多良地区両方共有しながら

建設課長 現在では、写真等計画していない。

議員 少子化、人口減少が進む中、住むところがなく町外へ流出している方が多くおられる。少しでも早く住宅建設を進める必要があると思うが。

社会教育課長 上司とも十分な検討をして、今後の課題として取り組んでいきたい。草木の生い茂りは今年度中に整備する。

たいと思うがどうか。



果実協同組合跡地

議員 平成28年度中に、設計を作り上げて29年度当初予算に計上していただきたいが。

進めていきたい。

町長 相当細長い用地であるので、児童や一般の

建設課長 担当課だけの検討ではなく、検討委員会を設立し様々な角度から計画していきたい。

町長 今考えているのは、介護や認知症対策の一環として、共同炊事場や、団らん室等を有する長屋方式の集合住宅建設を別枠で考えている。

議員 用地の有効利用としての観点から考えると、介護を目的とした施設住宅建設が考えられないか。



油津児童遊園地

議員 以上の3点、町民の方々が楽しく集える施設になるように検討を進めていただきたい。



一般質問

田川 浩議員

林業行政のこれからのビジョンは

答▼環境保全林としての機能を守りつつ、高付加価値化の検討もする

林業行政について

議員 本町の森林は町面積の55%を占め、過去私たちに経済的恩恵をもたらしてくれた。現在でも高品質の木材を生産しているが、現状はどうか。

町長 高品質の材を提供できる森林があるが、木材市場の下落により優良な森林でも経営的に切るに切れない状況にある。

議員 山林特別会計の決算状況はどうか。

議員 木材バイオマス発電について検討したのか。

議員 多くの町民が利用したいと思う魅力ある公園にしてみたい。

農林水産課林政係長 この8年間の山林育成基金の推移だが、毎年平均1340万円ずつ減少している。

議員 効率的で低コストな森林整備はどの程度進んでいるのか。

農林水産課林政係長 集約化や路網整備は県内で

町長 経済林としては6次産業化で加工販売して付加価値をつける努力をしたい。ただ、森林を整備することで水源かん養機能が発揮でき、その結果として豊富な地下水を取水できている。近隣の市町では何億もかかっているものが安価で済み、水道料も安く提供できていることは理解してもらいたい。

議員 付加価値を付ける方法だが、地域内で加工販売するほか、卸売市場だけでなく相対で顧客と

議員 「200年の森」を町民に開かれたものにするため、また観光面での整備予定はあるか。

農林水産課林政係長 施業が一巡する平成30年度くらいから整備に取りかかる予定だ。



「200年の森」石碑と多良岳の森林

最も進んでいると思う。高性能機械については、地形や高品質材の生産を勘案し適宜導入している。

議員 森林には水源かん養や町土の保全などの多目的機能がおり、経済的機能とのバランスが難しいと思う。今後のビジョンとしてはどうか。

議員 訪問者が減少傾向にある健康の森公園の改善策は考えていないのか。

農林水産課林政係長 遊具の更新の他、ツリーハウスの建設、オオクワガタの再野生化、食べられる樹木の植栽などアイデア段階だが検討している。

人口減少対策を検討、拡充

—先進的に実施している町を視察—



津和野町での視察の模様



阿武町での視察の模様

経済建設常任委員会は平成27年11月18日から20日まで、全国でも先進的な定住・移住対策が実施されている、島根県津和野町と山口県阿武町を視察したので、概要を報告します。

津和野町は、人口7900名で、伝統的な建造物が数多く保存され、日本遺産にも認定されています。

一方、過疎化は深刻で、特に若い世代の減少が著しく、人口減少対策が重要な課題となり、定住対策に取組むことになりました。

この対策は、子育て世代のU・イターンを促すため、入居から25年経過すると住宅と宅地を無償で提供する、というものです。入居対象者は、小学生以下の子どもがいる40歳未満の夫婦。宅地面積は、約400㎡、床面積は、約95㎡、家賃は月3万円。

阿武町の定住対策の概要は、平成15年から街の中心地域に分譲宅地を25区画、坪3万円で販売開始。また、空き家バンク制度を導入し、リフォーム補助金、定住アドバイザーを設置し、希望者の相談、仲立ち等の業務を行い地域の活性化を図っておられました。

両町は地域の特性と魅力を生かした対策を行っており、太良町も人口減少が続く中、その対策が重要な課題であり、たいへん参考になった視察でした。

売れる議会だよりを作りたい



10月2日、佐賀市のマリトピアで熊本大学客員教授の越知慎一郎氏による議会だより編集講演会がありました。

太良町からは編集委員5名が参加。私たちの作った議会だよりをコンビニに置いたら、いくらで売れるだろうか。町民の皆さんがお金を払ってでも読みたいと思うだろうか。講師の先生からそう問かけられました。町民の方々から関心を持たれるよう誠実に私たち町議会議員のやる気と政策を伝えていきます。

一般質問

久保 繁幸 議員

マイナンバー制度の必要性は!!

答▼ 社会保証、防災対策の
情報管理のため必要である

議員 マイナンバー制度について、町民は理解し熟知しているのか。

町民福祉課長 認識についてはあまり高くはないと感じているので、広報等で広めて行きたい。

町長 町報たら、ホームページ、ケーブルテレビ及びパンフレット等で告知しているの、ある程度の周知はできている。



「マイナンバー」とは何のこと？

マイナンバー(個人番号)とは、国民一人ひとりが持つ12桁の番号のことです。

議員 なぜマイナンバー制度が必要なのか

町民福祉課長 マイナンバーによって所得や他の行政サービスの状況が把握しやすくなり、負担を

不正に逃れることや給付を不正に受けることを防止し、災害時でも活用できるシステムである。

議員 災害時に対する備えでどうしてマイナンバーが活用されるのか。

町民福祉課長 マイナンバーカードを活用した安否情報及び避難所運営情報取得し、全ての災害関係に対応できるようなシステムになっている。

議員 マイナンバー制度によって生活や仕事はどうかわるのか。

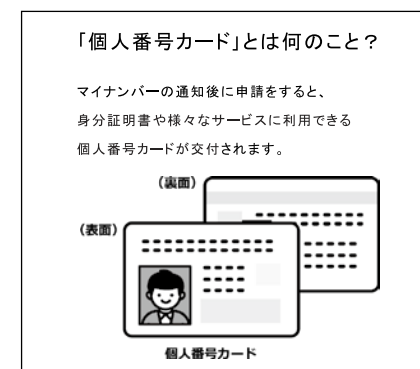
町長 生活や仕事が変わることはないと考えるが、手続きの効率化、年末調整の扶養控除者等でマイナンバーが必要になり、また医療・年金・福祉などで必要になる。

議員 マイナンバーが配達できなかった数、誤った配達、同姓同名の数はどれくらいあったのか。

町長 12月3日現在、不配達は261世帯、575名分あり、誤配達は無かったが、同姓同名は59組120名おられる。

議員 新聞には66世帯と報道されていたが。

町民福祉課長 一番最初の11月中旬の配達段階の報道であり、現在では先程の数になっている。



「個人番号カード」とは何のこと？

マイナンバーの通知後に申請をすると、身分証明書や様々なサービスに利用できる個人番号カードが交付されます。

議員 これも新聞報道だが、季節労働者分は来年度盆頃まで保管を検討するとしてあったが、どのような決定をされたのか。

町民福祉課長 季節労働者分は半年は保管する。

議員 更新や紛失時はどのようにすればよいのか。

町長 未成年者は五回目の誕生日で、成年者は十回目の誕生日に更新手続きを行い、紛失時には、まず警察に紛失届けを出し、至急コールセンターに連絡してカードの一時停止の手続きを取り、再交付手続きを行うことになるが、まず役場の係へ尋ねてほしい。

議員 入院等で受け取れない一人暮らしの人、また、転出や不在の人にはどのような方法で伝達、配達をなされるのか。

町民福祉課長 代理の受け取りが可能である。代理証明証と年金手帳、保険証等2点以上の本人確認が必要であり、ハガキや電話での通知伝達方法を考えている。

議会の主な活動 10月～12月

12月	11月	10月
29 消防団年末特別警戒巡視活動慰問	18 経済建設常任委員会行政視察	21 議会広報編集委員会
28 議会広報編集委員会	20 全国過疎地域自立促進連盟第46回定期総会	2 平成27年度町村議会広報研修会
25 佐賀県西部広域環境組合ごみ処理施設建設工事竣工式	16 全員協議会(例会)	2 第18回市町村行政講演会
24 議会広報編集委員会	13 国道207号改良促進期成同盟会等要望活動(国及び国会議員)	7 同和問題市町講座
16 議会広報編集委員会	12 国道207号改良促進期成同盟会等要望活動(佐賀県)	15 全員協議会(例会)
11 全員協議会	11 県選出国会議員との行政懇談会	19 国道207号改良促進期成同盟会等要望活動(長崎県)
11 12月定例会議案審議	11 第59回町村議会議長全国大会	20 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会10月定例会事前勉強会
8 12月定例会一般質問	10 学校教育現場視察	23 決算審査特別委員会
4 全員協議会	5 佐賀県町村議会議長会	21 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
4 12月定例会招集	10 学校教育現場視察	27 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会10月定例会
4 12月定例会招集	11 県選出国会議員との行政懇談会	27 国道207号改良促進期成同盟会等要望活動(佐賀県)
1 議会運営委員会	11 第59回町村議会議長全国大会	28 平成27年度佐賀県西部広域環境組合議会第2回定例会

平成27年度(10月～12月分) 議長交際費の支出状況		
種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	1	5,000
謝礼	2	4,400
その他	—	—
合計	3	9,400

街角クイズ!!

お買物券が
当たる!

Q) 町内の何という
施設でしょうか?

A) ○○記念図書館



解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6太良町議会事務局「街角クイズ係」宛

※締め切り／1月末日 消印有効

※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

前回は多数のご応募ありがとうございました。

編集室より

あけましておめでとうございませう。

今年は地方創生総合戦略による様々な事業展開が期待されます。自然豊かな太良町の魅力を発信することで交流人口の増加や移住者の増加に努め、町の活性化に尽力していきたいと思ひます。

町民の皆様におかれましては、健康には十分注意され、より良い一年となりますよう祈念いたします。



編集委員会

委員長
副委員長
委員

川下 武則
田川 孝二
江口 泰信
竹下 泰信
待永 いる子